

目標達成計画

作成日：平成 28年 3月 17日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	####	急変や事故発生時の備え。利用者の急変や事故発生時に備えて一部職員が訓練や学習を受けておらず、実践力として不十分である。	全職員が利用者の急変や事故発生時の対応の訓練や学習を受け、実践力を身に付ける。	日本赤十字社や消防署・医療機関などの協力を得て、訓練を行い実践力を身に付ける。	3ヶ月
2	13	災害対策。火災、水害時等に地域との協力体制がまだ弱い。	地元消防団との協力体制の強化。	地元消防団に早く連絡が取れる体制ににする。拡声器などで近所に早く知らせる方法を考える。	3ヶ月
3	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映。利用者や家族等の意見や要望をより取り入れやすくしたい。	利用者やご家族等から気兼ねなく意見や要望を取り込む方法を考え実施する。	ご家族へのアンケートの実施。意見や要望を随時取り入れられる意見箱を設置する。	6ヶ月
4	12	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援。事業所として利用者の身体の高齢化による対応の基準を設けているが特別養護老人ホームへの適切な時期の移動が難しい。	利用者の身体の高齢化に伴い、その方の適切な時期の特別養護老人ホームへの移動に努める。	ご家族に予想を含め早めにお伝えし、ご家族より特別養護老人ホームなどへ問い合わせを多くしていただいたり、施設側からも連絡を密にとり移動がスムーズに行えるようにし、	6ヶ月
5					ヶ月